

## Leçon 9



Point

ポイントはマーカーでチェックしておきましょう。



Check

チェックのところは、モニターを見ながら書き込みをしましょう。

### Leçon 9 のメニュー

1. 過去分詞の作り方
2. 過去分詞の形容詞的用法
3. 代名詞 y

#### 【自律学習コーナー】（授業時間外にする部分）

1. 代名詞 y（つづき）
2. 近接過去 venir de + 不定詞
3. 近接未来 aller + 不定詞

### 1. 過去分詞の作り方

フランス語の不定詞の語尾は4種類しかありませんでしたが、過去分詞の語尾も5種類しかありません。



Check

不定詞の語尾 \_\_\_\_\_

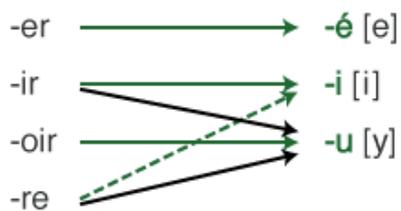


Check

過去分詞の語尾 \_\_\_\_\_

### 不定詞の語尾と過去分詞の語尾の関係

不定詞の語尾と過去分詞の語尾には密接な関係があります。



## 1.1 不定詞の語尾を変化させて作る過去分詞

 1) 不定詞の語尾 -er の動詞のすべて →

Aimer → aim aller → all

 2) 不定詞の語尾 -ir の動詞の大半 →

Finir → fin sortir → sort

 3) 不定詞の語尾 -oir, -re の動詞の一部 →

voir → v répondre → répond

### 確認練習 L9-1-1

## 1.2 理屈抜きにまるごと覚えたほうがいい過去分詞

 1) **é** で終わる過去分詞

être → naître →

 2) **u** で終わる過去分詞

venir	→	ven	boire	→	b
lire	→	l	connaître	→	conn
pouvoir	→	p	pleuvoir	→	pl [y]
savoir	→	s	avoir	→	e [y]

### 確認練習 L9-1-2

## 1.2 理屈抜きにまるごと覚えたほうがいい過去分詞 (つづき)

 **Check** 3) **s** で終わる過去分詞

<b>prendre</b>	→		<b>comprendre</b>	→	com
<b>apprendre</b>	→	ap	<b>mettre</b>	→	

 **Check** 4) **t** で終わる過去分詞

<b>faire</b>	→	fai	<b>dire</b>	→	di
<b>écrire</b>	→	écri			
<b>craindre</b>	→	crain	<b>éteindre</b>	→	étein
<b>ouvrir</b>	→	ouv	<b>offrir</b>	→	off
<b>mourir</b>	→				

確認練習 L9-1-3

確認練習 L9-1-4 (Exercice 1)

## 2.過去分詞の形容詞的用法

 **Check** 過去分詞の形容詞的用法 :

 **Check** 過去分詞の二つの形容詞的用法

1) 用法

Pour répondre aux messages **reçus**, cliquez sur l'icône **représentée** par une petite enveloppe.

訳 :

2) 用法

La porte est toujours **ouverte**.

訳：

 Point

二つの用法を見ると、「過去分詞の形容詞的用法」はその名前が示しているように本来の形容詞の用法と同じであることがわかりますね。

1) 名詞を直接修飾する用法

Ce document contient des messages **importants**.

訳： この資料には重要なメッセージが含まれています。

2) 属詞（補語）としての用法

La porte est très **étroite**.

訳： その出入り口はとても狭い。

 Point

形容詞的用法の過去分詞は、本来の形容詞と同じように性・数変化します。

 Check

形容詞的用法の過去分詞の性・数一致

1) 名詞を直接修飾する用法→

Pour répondre aux **messages** reçus, cliquez sur l'**icône** représentée par une petite enveloppe.

2) 属詞（補語）としての用法→

**La porte** est toujours ouverte.

確認練習 L9-2-1 (Exercice 2)

3.代名詞 y

1) 用法 その1

 Check 代名詞 y を使うのは？

「 à + 」 → y

- Tu vas souvent à Paris ?
- Oui, j'y vais quelquefois. (← je vais à Paris)

訳： -

-

 Point

同じように「à+名詞」が代名詞化される例をもうひとつ見てみましょう。実は、yにかえることができる「à+名詞」の「名詞」は場所をあらわす表現とは限らないのです。

- Pensez-vous à votre avenir ?
- Oui, j'y pense souvent . (← je pense à mon avenir)

訳： - あなたはあなたの将来のことを考えていますか。

- はい、よくそのことを考えます。

mon avenir は、「私の将来」という意味ですから、場所をあらわす表現ではありません。でも、「à+名詞」の形をしているから、全体を代名詞 yにかえることができるのです。

 Check y は文のどこに置くのか？

(ne)+ + + (pas)

- Pensez-vous à votre avenir ?
- Oui, j'y pense souvent. (← je pense à mon avenir)
- Non, je n'y pense jamais . (← je ne pense jamais à mon avenir)

訳： - あなたはあなたの将来のことを考えていますか。

- はい、そのことはよく考えます。

- いいえ、そのことは決して考えません。



Point

代名詞 y は動詞の前に置くのです。否定文、倒置疑問文の場合も同じです。

### もっと知りたい！ Quelques infos en plus !

代名詞 y がかわりをするのは「à + 名詞」だけですか。他の前置詞の場合はだめなのですか。

いいえ、そんなことはないのですよ。次のような「前置詞 + 名詞」はやはりかわりに y を用いることができます。

#### ・「en + 名詞」

Il est né en France et il **y** habite toujours. (← Il habite toujours **en France**)

訳：彼はフランスで生まれて、今でもそこに住んでいます。

#### ・「dans + 名詞」

C'est mon sac. J'**y** enferme mes affaires. (← J'enferme mes affaires **dans mon sac**)

訳：これは私のバッグです。これに私は私の持ち物をしまっておきます。

#### ・「chez + 名詞」

Je **y** vais pour voir ses parents. (← Je vais **chez Jean-François** pour voir ses parents.)

訳：私は彼の両親に会うためにそこへ（Jean-François の家に）行きます。

#### ・「sur + 名詞」

Tu as ma promesse, t u peux **y** compter. (← tu peux compter **sur ma promesse**)

訳：約束するよ。頼りにしてもらっていいよ。

確認練習 L9-3-1 (Exercice 3)

## 自律学習コーナー

### 1. 代名詞 y (つづき)

これまで代名詞 y が「à + 名詞」のかわりをする用法を見てきましたが、実は前置詞 à の後には名詞以外の表現も使えます。



代名詞 y が「à + 名詞以外の表現」のかわりをする場合

1) 「**à ça**」のかわり

- Je ne veux pas penser à ça.
- Mais il faut y penser ! (← il faut penser à **cela**)

訳： -  
-

2) 「**à tes études**」のかわり

- Tu renonces à poursuivre tes études ?
- Oui, j'y renonce. (← je renonce à **poursuivre mes études**)

訳： -  
-

3) 「**à ce qu'ils se marient**」のかわり

- Vous consentez à ce qu'ils se marient ?
- Oui, j'y consens. (← je consens à **ce qu'ils se marient**)

訳： -  
-

確認練習 L9-1-1 (自律学習)

### 2. 近接過去 venir de + 不定詞



venir はすでにやった動詞ですね。(→Leçon 8)「来る」という意味でしたね。ところが、「venir de + 不定詞」の組み合わせになると、「来る」という意味はなくなり、近い過去をあらわす次のような意味になります。

 **Check** 近接過去「venit de +不定詞」の意味

「venir de + 不定詞」 → 「(したところだ)」

Je viens d'arriver.

訳：

Il vient d'écrire à Laure.

訳：

**確認練習 L9-2-1 (自律学習)**

「venir de + 不定詞」の近接過去形を作るには，venir 活用形をしっかりマスターしておく必要があるね。venir は英語の come にあたり，とてもよく使われる動詞だったんだよね。すぐに口をついて出るように，何度も発音して覚えましょう。

 **Check** venir の活用(復習)

je	tu	il(elle)
nous	vous	ils(elles)

**確認練習 L9-2-2 (Exercice 1) (自律学習)**

**もっと知りたい！ Quelques infos en plus!**

近接過去を強調する

「たった今（つい最近）～したばかりである」「やっと～したところだ」と，近接過去を強調して表現したいときには，「**venir (tout) juste de + 不定詞**」を使います。

Elle vient **juste** d'avoir 18 ans.

彼女はやっと18歳になったところです。

Michel vient **tout juste** de terminer sa maîtrise.

ミシェルはつい最近修士課程をおえたところです。

La nuit vient **tout juste** de tomber.

たった今、日が暮れたところです。

### 3. 近接未来 aller + 不定詞

#### Point

aller はすでにやった動詞ですね。(→ Leçon 7.2) 「行く」という意味でしたね。ところが、「aller + 不定詞」の組み合わせになると、「行く」という意味はなくなり、近い未来をあらわす次のような意味になることがあるのです。

#### Check

#### 近接未来「aller + 不定詞」の意味

「aller + 不定詞」→

Je vais bientôt partir.

訳：

Il va arriver dans une heure.

訳：

動詞 aller の活用をちょっと復習しておこう。aller は英語の go にあたり、とてもよく使われる動詞だったよね。まったく不規則な動詞だから何度も発音してまる暗記してしまうのがいいよ。

#### Check

#### aller の活用

je	tu	il(elle)
nous	vous	ils(elles)

確認練習 L9-3-1 (Exercice 2) (自律学習)

## もっと知りたい！ Quelques infos en plus!

命令を強調する「aller +不定詞」tu とか vous が主語になっている「aller + 不定詞」は、命令を表すことがあります。

Tu **vas** pas **recommencer** tes conneries !

馬鹿なことをまたする（言う）んじゃないよ！

Tu vas te taire à la fin !                      いい加減に黙れよ！

このような意味は、疑問文でもよく表されるね。

**Vas**-tu **te taire** à la fin ?                      いい加減に黙らないか！

Tu **vas** pas **te taire** à la fin ?                      いい加減に黙らないか！

次の、Ne va pas (N'allez pas) croire que ～もよく使われる表現だよ。

N'**allez** pas **croire** que c'est facile !

簡単だと思っはいけないよ！